

『冬型』の盗難事件に要注意！

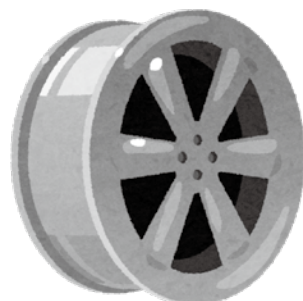
毎日、日を追うごとに寒くなってきており、今年も本格的な冬が目の前に迫っています。

冬季間に使用する物品等の盗難対策はしていますか？「今まで大丈夫だったから。」といって何もしていないで大変危険です。本格的な冬を迎える前に、ちょっとした対策を心がけて冬支度を行うことが被害防止のポイントになります。下記を参考にご注意ください。

● 皆さんの保管方法は大丈夫ですか？

① タイヤ、ホイール

最近は無施錠の場所に置いてあるタイヤだけではなく、直接車体から外して持ち去るケースも増えています。盗難件数はタイヤ交換の時期から増加傾向にあり、オークション等で容易に換金が可能である高価なアルミホイールが狙われやすいです。被害を未然に防ぐためにも、保管しているタイヤにチェーンキーをした上で保管場所及び車庫に鍵をかけるようにしましょう。



また、被害にあう時間帯は日中より夜間に多いことから、屋外に駐車する方は人感センサーライトや防犯カメラなどの防犯対策器具を取り付けることで事前に被害を防げます。

② 除雪機

除雪作業の後、屋外に置きっぱなしにして盗難されるケース、チェーンロック等をかけて保管していてもチェーンを切って持ち去るケースなどがあります。

除雪機は、バイク等と違いナンバープレートも登録制度も無いため、一度盗難されると探し出す手段が無く、返ってくるケースはほとんどありません。使用後は必ず施錠設備のある場所にエンジンキーを外してから保管するようにしましょう。

また、メーカーによっては、万が一の盗難に備え、保険が掛けられる場合がありますので確認してみてください。

③ 灯油

近年、原油価格の高騰により盗難が増加しているのが灯油の抜き取り被害です。犯行手口の大半は、夜間にホームタンク給油口からホースを使い抜き取るものですが、他にもホームタンク下部の管を切断して抜き取るケース、留守中に給油業者を装いタンクローリーを家に横付けし、根こそぎ抜いていくケースなども報告されています。ホームタンクに「鍵付きカバー」「ホース進入防止器具」「配管カバー」などの盗難防止器具や、人感センサーライトや防犯カメラなどの防犯対策器具を取り付けることで事前に被害を防げます。



【不審者や不審車両を見かけたら、警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！】

苫小牧警察署 ☎ 0144 ☎ 0110・追分駐在所 ☎ ☎ 2003・安平駐在所 ☎ ☎ 2339

早来駐在所 ☎ ☎ 2030・遠浅駐在所 ☎ ☎ 2211・役場総務課 ☎ ☎ 2511